



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月5日

上場会社名 株式会社 ユナイテッドアローズ

上場取引所 東

コード番号 7606 URL <http://www.united-arrows.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 竹田 光広

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部、計画管理担当 (氏名) 中澤 健夫

TEL 03-5785-6325

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	22,198	40.8	5,019		4,940		3,582	
2020年3月期第1四半期	37,505	3.1	3,143	21.2	3,118	19.0	1,914	22.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 3,511百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 2,012百万円 (16.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	126.26	
2020年3月期第1四半期	67.46	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	76,292	36,829	43.7	1,175.02
2020年3月期	70,007	42,072	55.2	1,362.01

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 33,341百万円 2020年3月期 38,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.00		61.00	83.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,915 ～ 131,083	20.0 ～ 16.7	7,000 ～ 5,000						

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、レンジ形式にて開示しております。

なお、詳細につきましては、本日(2020年8月5日)公表いたしました「2021年3月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	30,213,676 株	2020年3月期	30,213,676 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,838,346 株	2020年3月期	1,838,346 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	28,375,330 株	2020年3月期1Q	28,375,395 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 【第1四半期連結累計期間】	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により企業収益の急激な低下や雇用環境の悪化が進み、極めて厳しい状況が続いています。衣料品小売業界においても、政府の緊急事態宣言に伴う実店舗の休業やインバウンド需要の急速な低下に加え、消費マインドの弱含みなど、非常に厳しい環境となりました。

このような状況の下、当社は2021年3月期のグループ経営方針として「持続可能な収益体質の確立と次なる成長に向けた新たな価値の創出」を掲げ、当社グループの収益改善と持続的成長に向けた様々な取り組みを実施しています。この達成に向け、事業戦略と機能戦略の2つの戦略とESGの目標に基づき活動しています。

事業戦略は、既存事業の安定成長継続と新規事業創出の挑戦の2軸で進めます。既存事業については実店舗とネット通販双方の成長を目指しながら、収益力を上げていく方針です。当第1四半期連結累計期間については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う実店舗の休業があったものの、ネット通販売上を大幅に増加させました。新規事業についてはユナイテッドアローズ、ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ、ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング、コーエンに続く、第5の大型事業の開発に向け、準備を進めています。

機能戦略は、OMO（*）推進、業務改革、人事改革、経営基盤改革の4軸で構成されています。OMO 推進については自社ネット通販サイトの自社運営化に向けた開発を進めています。業務改革については業務プロセスの標準化、業務コミュニケーションの改革を通じたコスト構造の改善に向けた取り組みを進めています。人事改革については新型コロナウイルス感染拡大の防止に向け、リモートワークを推進しました。経営基盤改革については、ガバナンスの強化、不採算事業や店舗の見直し、生産性の向上に向けた環境設備を進めており、強い経営基盤の確立を目指します。

（*）OMO：（Online Merges with Offline の略。オンラインとオフラインの融合を指す）

ESG 目標については、サプライチェーンにおける人権と労働環境の尊重、環境配慮素材の利用推進、生物多様性・動物福祉に配慮した原材料調達、事業活動による廃棄物の削減の4つの課題を設定しています。それぞれの項目について、当社の成長を維持しつつ、社会全体の持続性に寄与できるよう、様々な取り組みを進めています。

出退店では、第一事業本部：6店舗の出店、第二事業本部：1店舗の退店、アウトレット：1店舗の出店を実施した結果、当第1四半期連結累計期間末の小売店舗数は219店舗、アウトレットを含む総店舗数は247店舗となりました。

連結子会社の状況については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、悠艾（上海）商貿有限公司を除く全ての子会社で減収減益となりました。出退店では、株式会社フィーゴの当第1四半期連結累計期間末の店舗数は16店舗、株式会社コーエン（決算月：1月）は3店舗の出店、1店舗の退店により、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は87店舗、CHROME HEARTS JP合同会社（決算月：12月）の当第1四半期連結累計期間末の店舗数は10店舗、台湾聯合艾諾股份有限公司（決算月：1月）の当第1四半期連結累計期間末の店舗数は7店舗となっています。

以上により、グループ全体での新規出店数は10店舗、退店数は2店舗、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は367店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う実店舗売上高の大幅な低下に伴い、前年同期比40.8%減の22,198百万円となりました。なお、株式会社ユニテッドアローズにおける小売+ネット通販既存店売上高前年同期比は63.0%となりました。内訳は、小売既存店売上高前年同期比は実店舗の休業に伴い36.3%となりましたが、ネット通販既存店売上高前年同期比については在庫の集約やプロモーションの強化により139.6%と大幅増となりました。売上総利益は前年同期比53.1%減の9,637百万円となり、売上総利益率は前年同期から11.3ポイント低下の43.4%となりました。これは春夏商品の消化促進を目的に値引販売を拡大したことなどによるものです。販売費及び一般管理費は、前年同期比15.7%減の14,656百万円となり、販売費及び一般管理費率は前年同期から19.7ポイント増の66.0%となりました。これは、売上の低下に伴う変動費の減や固定費の抑制等があったものの、主にネット通販売上に向けた広告宣伝費の増等があったためです。

以上により、当第1四半期連結累計期間の営業損失は5,019百万円（前年同期は営業利益3,143百万円）、経常損失は4,940百万円（前年同期は経常利益3,118百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は3,582百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,914百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比較して3,808百万円(8.3%)増加の49,805百万円となりました。これは、商品が3,126百万円、未収入金が678百万円、流動資産その他が309百万円増加した一方、現金及び預金が309百万円、受取手形及び売掛金が133百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2,477百万円(10.3%)増加の26,487百万円となりました。これは、出店に伴い建物及び構築物が335百万円、有形固定資産その他が541百万円、繰延税金資産の増加などにより、投資その他の資産が1,595百万円それぞれ増加したことなどによります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末と比較して11,393百万円(48.2%)増加の35,052百万円となりました。これは、短期借入金が14,100百万円、未払法人税等が111百万円それぞれ増加した一方、支払手形及び買掛金が1,666百万円、賞与引当金が627百万円、流動負債その他が516百万円、それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して134百万円(3.1%)増加の4,410百万円となりました。これは、出店などに伴い資産除去債務が132百万円増加したことなどによります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して5,242百万円(12.5%)減少の36,829百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失により3,582百万円、配当金の支払により1,730百万円それぞれ減少した一方、非支配株主持分が62百万円増加したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきまして、新型コロナ感染症の拡大が当社グループの事業活動に与える影響について、合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、経済活動再開の動きが見えてまいりましたので、現時点で入手可能な情報をもとに算定いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年8月5日)公表いたしました「2021年3月期通期業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,002	5,693
受取手形及び売掛金	193	60
商品	27,293	30,419
貯蔵品	655	793
未収入金	11,159	11,837
その他	695	1,004
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	45,997	49,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,739	7,075
機械及び装置（純額）	774	742
その他（純額）	1,551	2,093
有形固定資産合計	9,065	9,910
無形固定資産		
その他	2,838	2,875
無形固定資産合計	2,838	2,875
投資その他の資産		
差入保証金	8,216	8,310
その他	3,911	5,412
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	12,105	13,700
固定資産合計	24,009	26,487
資産合計	70,007	76,292
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,814	9,148
短期借入金	4,600	18,700
未払法人税等	174	286
賞与引当金	1,221	593
役員賞与引当金	9	1
その他	6,838	6,322
流動負債合計	23,658	35,052
固定負債		
資産除去債務	4,257	4,389
その他	18	20
固定負債合計	4,275	4,410
負債合計	27,934	39,462

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,435	4,435
利益剰余金	37,003	31,689
自己株式	△5,833	△5,833
株主資本合計	38,634	33,321
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	2	2
為替換算調整勘定	10	18
その他の包括利益累計額合計	12	20
非支配株主持分	3,425	3,488
純資産合計	42,072	36,829
負債純資産合計	70,007	76,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	37,505	22,198
売上原価	16,973	12,561
売上総利益	20,532	9,637
販売費及び一般管理費	17,389	14,656
営業利益又は営業損失(△)	3,143	△5,019
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	-	48
仕入割引	16	12
受取賃貸料	6	4
その他	27	42
営業外収益合計	50	107
営業外費用		
支払利息	3	7
為替差損	35	-
賃貸費用	6	5
持分法による投資損失	24	1
その他	5	14
営業外費用合計	75	28
経常利益又は経常損失(△)	3,118	△4,940
特別損失		
固定資産除却損	10	0
減損損失	21	-
事務所移転費用	-	9
特別損失合計	31	9
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,087	△4,950
法人税、住民税及び事業税	457	108
法人税等調整額	589	△1,539
法人税等合計	1,047	△1,431
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,039	△3,518
非支配株主に帰属する四半期純利益	125	63
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,914	△3,582

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,039	△3,518
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△13	△1
為替換算調整勘定	△13	8
その他の包括利益合計	△27	6
四半期包括利益	2,012	△3,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,889	△3,574
非支配株主に係る四半期包括利益	122	62

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,087	△4,950
減価償却費	485	430
無形固定資産償却費	111	94
長期前払費用償却額	106	107
減損損失	21	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,580	△627
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△86	△8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	3	7
売上債権の増減額(△は増加)	174	△1,034
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,059	△3,263
その他の流動資産の増減額(△は増加)	55	454
仕入債務の増減額(△は減少)	1,321	△1,583
その他の流動負債の増減額(△は減少)	117	△892
その他	32	△15
小計	1,789	△11,280
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△3	△7
法人税等の支払額	△1,194	△89
営業活動によるキャッシュ・フロー	591	△11,378
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△3
有形固定資産の取得による支出	△745	△1,127
資産除去債務の履行による支出	△42	△43
無形固定資産の取得による支出	△335	△150
長期前払費用の取得による支出	△76	△52
差入保証金の差入による支出	△28	△175
差入保証金の回収による収入	28	81
その他	△33	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,236	△1,470
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,900	14,100
長期借入金の返済による支出	△500	-
配当金の支払額	△2,080	△1,572
その他	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,319	12,527
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	660	△312
現金及び現金同等物の期首残高	5,839	5,726
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,500	5,413

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。